

山形県電機商業組合が 地域活性化貢献組合啓発・普及事業 優良組合賞を受賞

平成23年1月27日(木)に地域活性化貢献組合啓発・普及事業表彰式が開催され、山形県電機商業組合が優良組合賞を受賞しました。

当事業は、地域経済に・社会の活性化に果たす中小企業組合の重要な役割を鑑み、全国に存在する優れた事業活動を行う中小企業組合の中から、特に他の模範となる組合活動を取り上げ、これを広く普及するとともに永年の真摯な努力を顕彰し、今後の組織活動の活性化に寄与することを目的としています。

山形県電機商業組合は平成18年に環境問題を理解し、省エネ型製品を勧めることができる販売員を養成・認定する「環境マイスター認定制度」を設立して、NPO法人との連携により講習会等を実施して認定を進め、組合員のうち83人が認定を取得しています。また、地上デジタル化及び家電全般の困りごとの相談やその解決を行う制度として「家電困りごと相談センターデジタル110番」を発足し、住民の電話問い合わせに組合員が対応しています。



協同組合山形木造住宅プレカットシステム きらやか産業賞を受賞

平成23年2月7日(月)きらやか銀行産業振興基金は、理事会・評議会を開催し、技術革新や経営革新等の面で特に優れた実績を挙げている県内の中小企業や団体・個人を表彰する本年度のきらやか産業賞の受賞企業に、協同組合山形木造住宅プレカットシステムを含む3社を選定しました。

また、新技術・新製品などの研究開発を行い、将来性のある地元企業や団体、個人に贈られるベンチャービジネス奨励賞において、本会で支援している異分野連携新事業分野開拓計画(新連携計画)で認定を受けた、株式会社ベストおよび株式会社モス山形が選ばれました。

組合名	協同組合山形木造住宅プレカットシステム
事業内容	県産材を中心とした木材をあらかじめ構造材から端柄材までプレカット加工し、県内の木材・製材業者や工務店に販売。工期短縮や物流コストの削減に大きく寄与している。また、県産材の利用拡大や森林環境保全にも貢献している。
企業名	株式会社ベスト
事業内容	食材を嚥下食用に加工し、素材自体からかたどりの型枠で再成形する「再成形ソフト食」の開発を進めている。煮焼きなどの加工も可能で、噛み砕いたり、飲み込む力が弱い人などの介護食の品質向上に期待されている。
企業名	株式会社モス山形
事業内容	景観に配慮したコケ緑化システムを開発。耕作放棄地で栽培したコケ植物を屋上・壁面緑化の資材として施工している。ヒートアイランド現象や地球温暖化の緩和対策として注目されており、今後も需要拡大が期待されている。